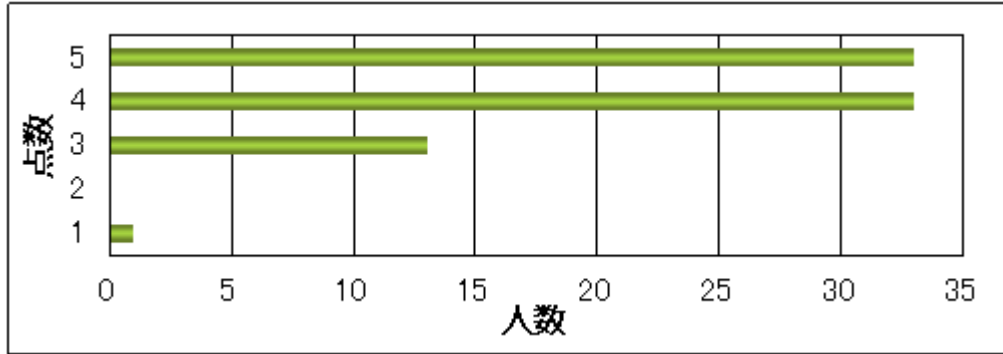


第24回九州地区若手ケミカルエンジニアリング討論会 アンケート

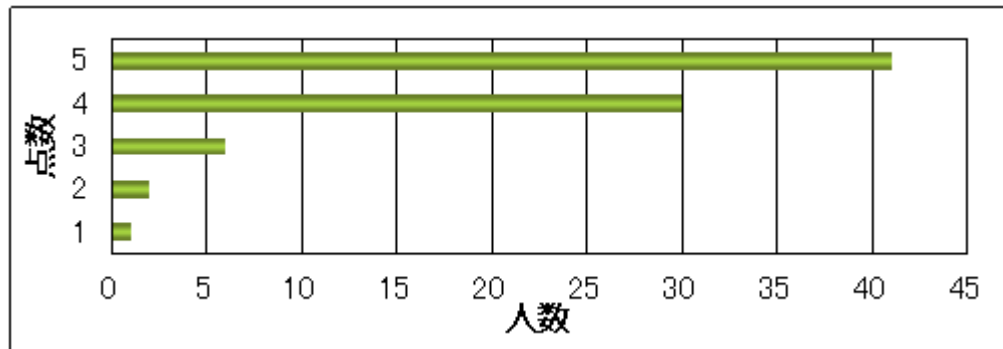
学生（80人、未回答項目あり）

1. 学生企画について

1) 企画内容は興味深いものでしたか？

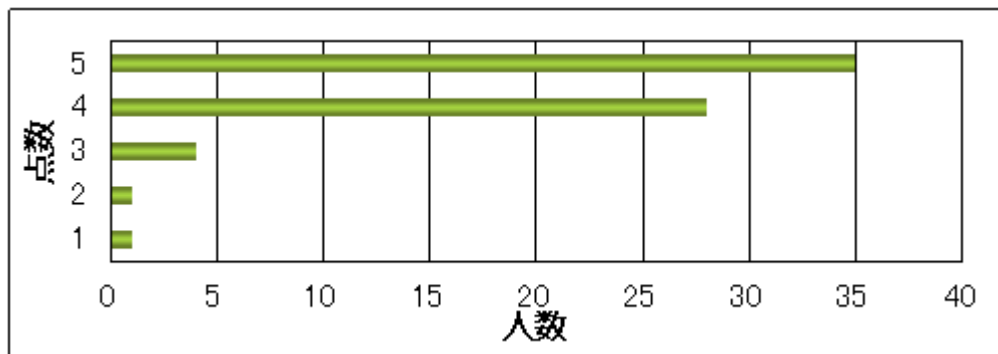


2) 他大学の学生と交流を深めることができましたか？

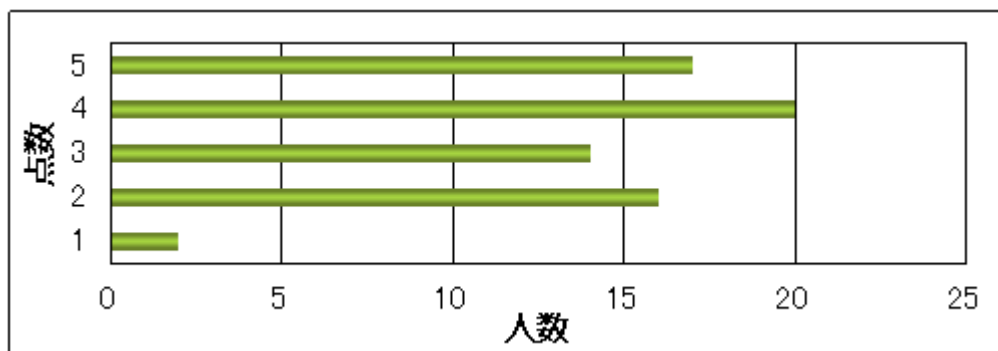


3. 懇親会について

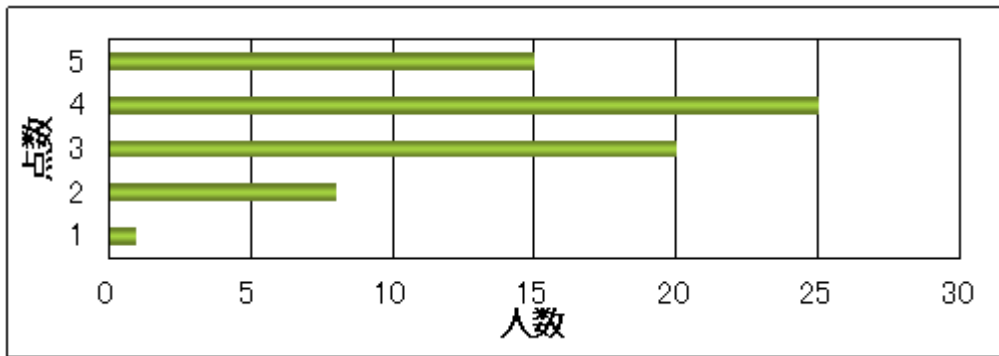
1) 他大学の方と交流を深めることはできましたか？



2) 企業の方と交流を深めることはできましたか？

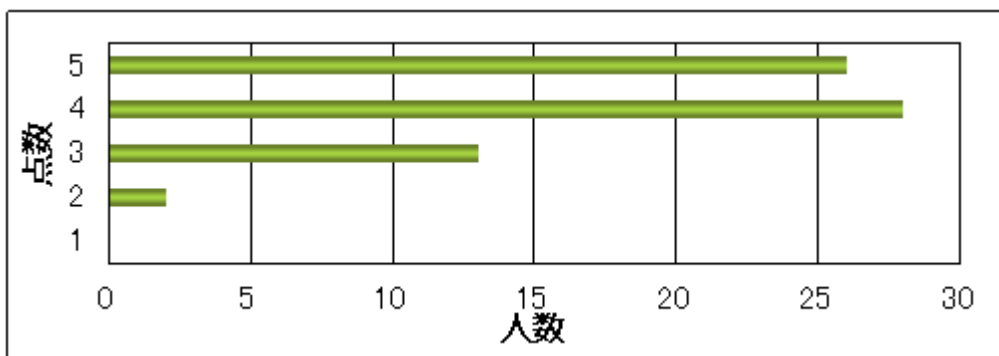


3) 企業の方のご説明や各テーブルでの交流はあなたの参考になりましたか？

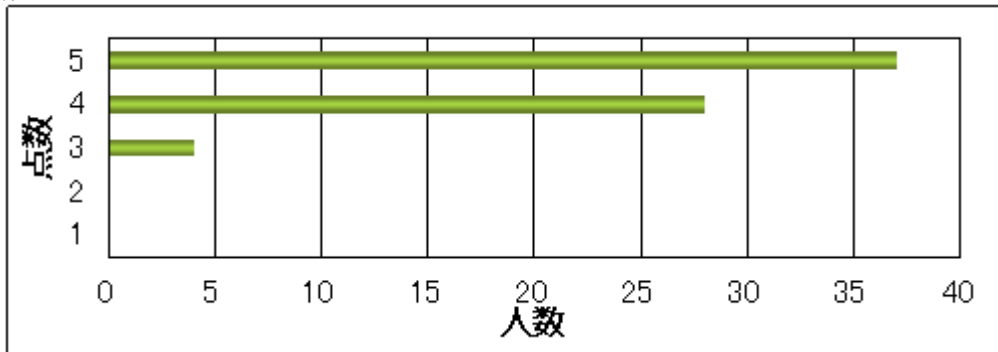


4. ポスターセッションについて(学生のみ回答)

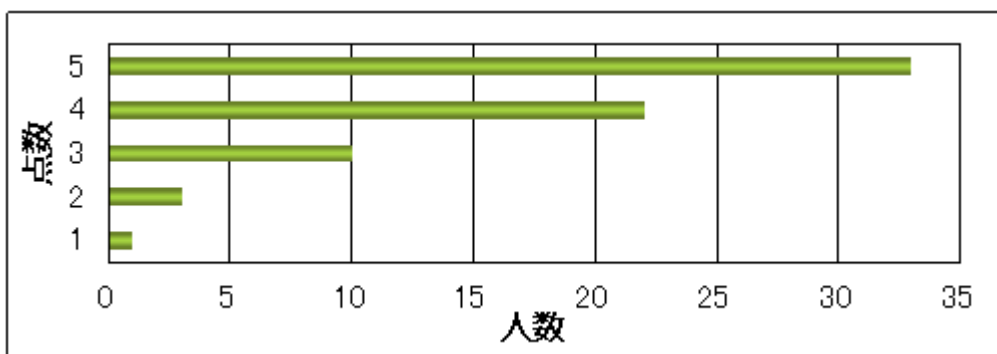
1) 研究説明や質疑応答は適切に行えましたか？



2) 他の学生のポスターの作り方、ポスター内容の説明、質疑応答はあなたの参考になりましたか？

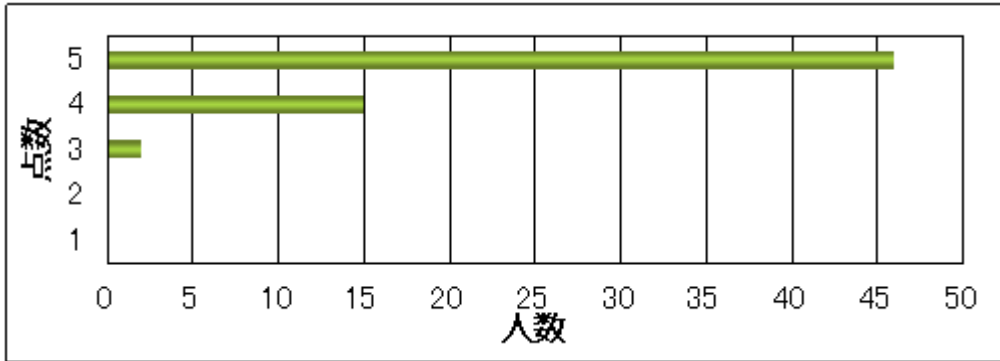


3) 他の学生の研究内容はあなたの研究の参考になりましたか？

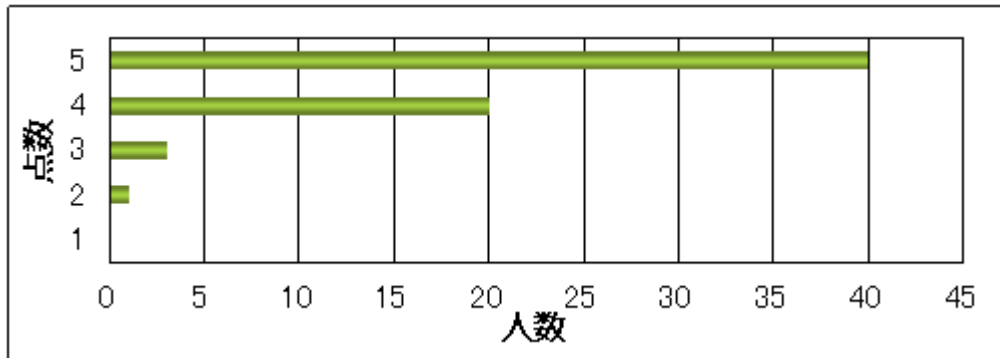


6. 全体について

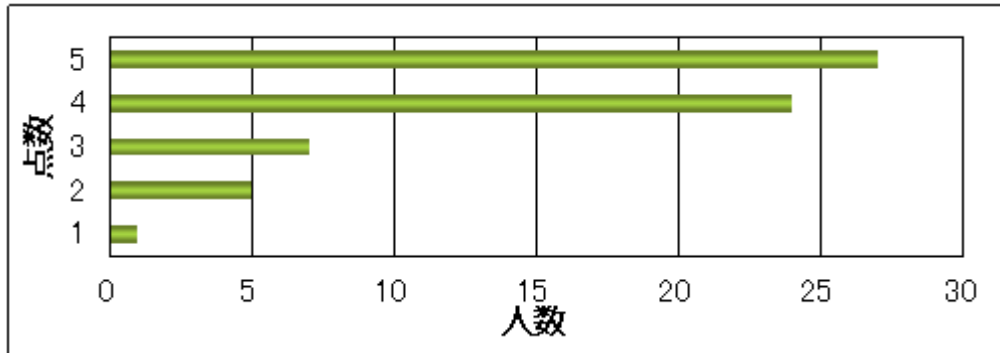
1) 今回の討論会への参加は有意義でしたか？



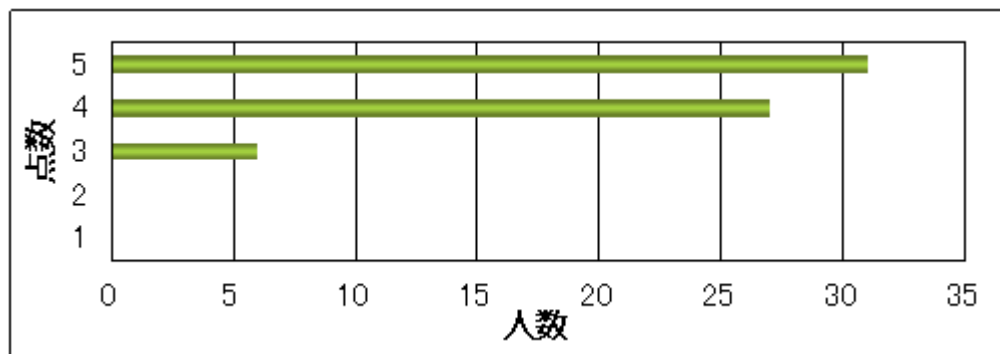
2) 来年も参加したいと思いますか？



3) 開催場所は適切だと思いますか？

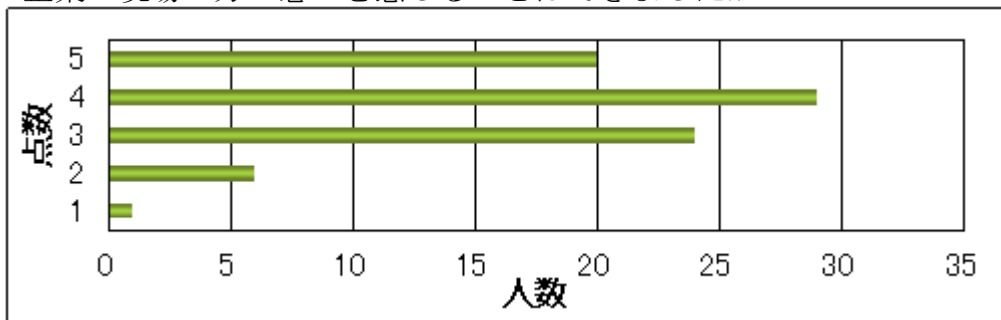


4) 要旨の構成は適切だと思いますか？

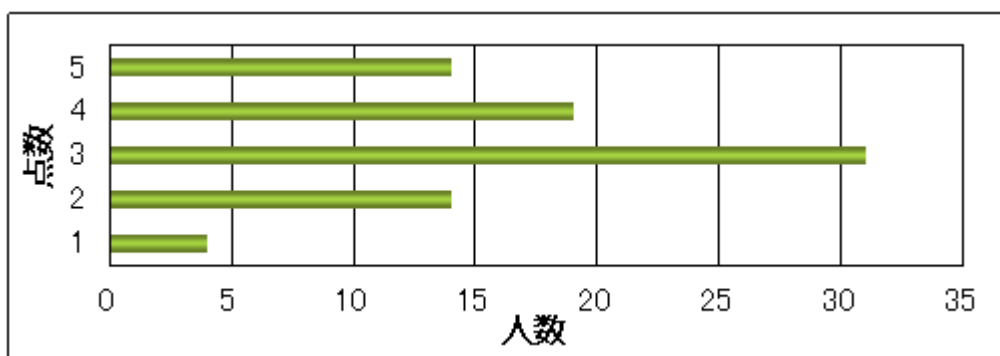


2. 工場見学について

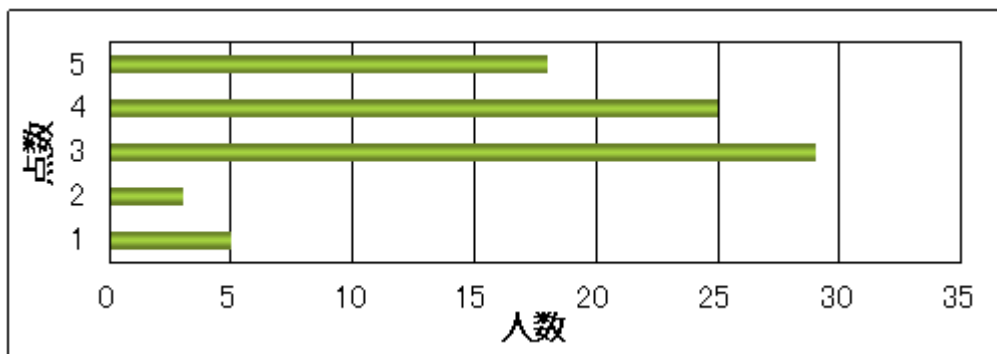
2) 企業の現場の方の想いを感じることはできましたか？



3) 懇親会での企業の方との交流や、工場見学での質疑応答では前向きに取り組めましたか？

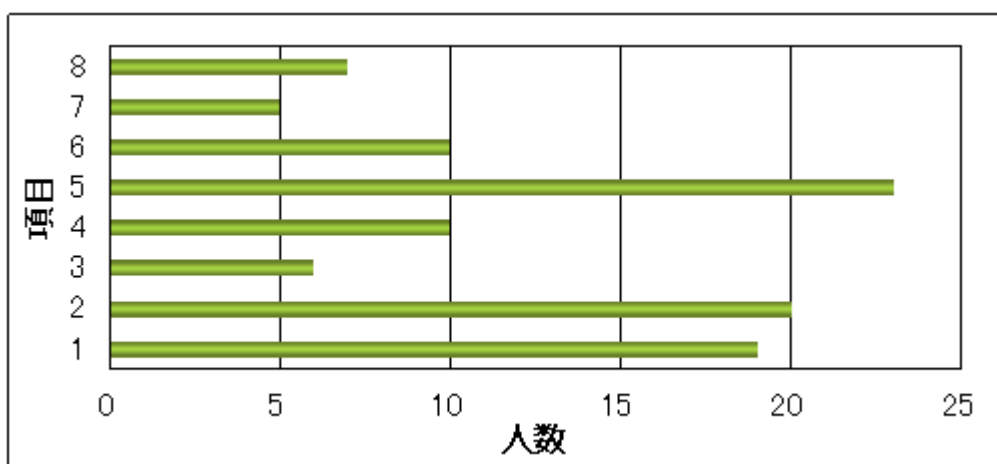


4) ご自身の将来設計あるいは就職活動に役立てることはできそうですか？

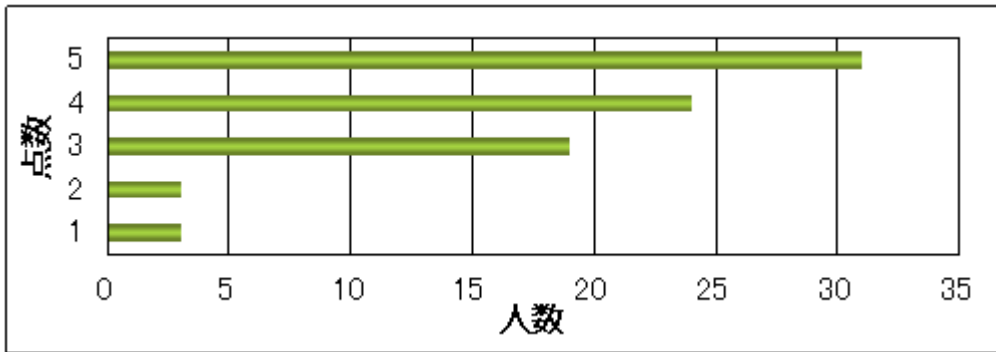


5) 現場において何が重要であると感じましたか？以下から一つ選択してください。

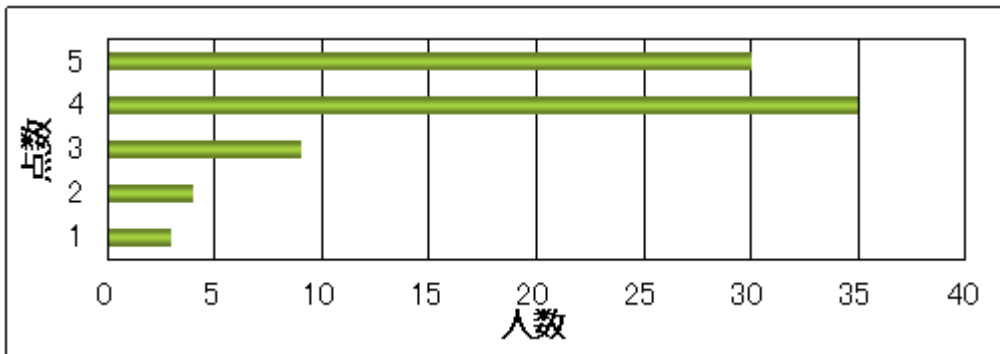
- 1 知識、2 情熱、3 英語、4 理解力、5 協調性、6 根性、7 細かい作業、8 論理性



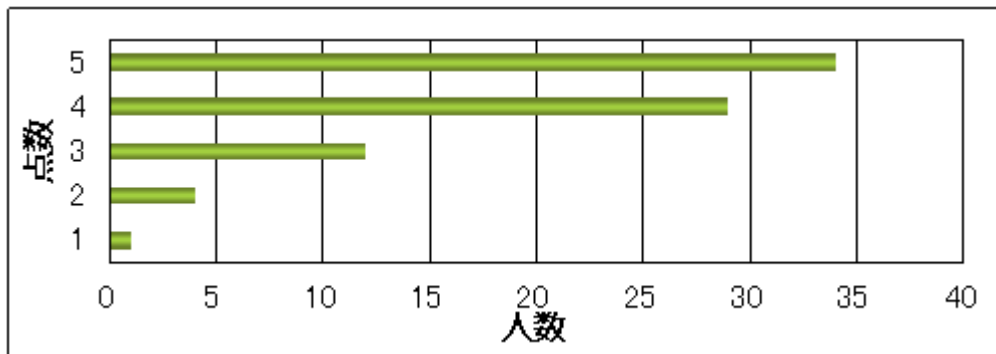
6) 若手の会で企業の見学会を行うことは適切だと思いますか？



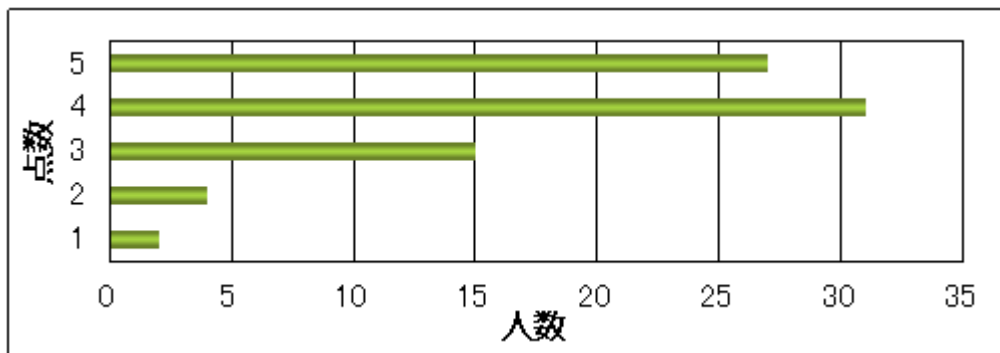
7) 「モノづくり」の現場に興味が湧いてきましたか？



8) 「モノづくり」の現場で化学工学は役に立ちそうですか？



9) 企業を見学して、就業に対する意識は向上しましたか？



10) 今回の企業の見学で感じたことを下記に自由にご記入ください。(順不同)

- ・ 見学場所を自分で選びたい。
- ・ 普段見ることのないプラントなどを見ることができ、勉強になりました。
- ・ 地域に密着した企業の姿を見れてよかった。今まで企業と地域の関係性についてそれほど考えていなかったが、こうしたことにも着目していきたいと思った。
- ・ 作ったものに対して安全や安心などについて高い意識を持って取り組んでいらっしゃるものがよくわかりました。
- ・ 自社の製品を作るための努力のみでなく、環境への配慮や副産物を有効に使うための努力をしていると感じました。
- ・ 現場を見学することができたので就職活動で企業を理解するポイントを見つけるのに役立てられそうだと思います。
- ・ 実際の現場でのスケールの大きさと感じて学業のやる気につながりました。
- ・ 実際の職場とふれあうことで有意義であると思う。
- ・ 従業員さんの急なトラブルにも動じない姿がすごかった。
- ・ 現状に満足せず常に新しいことを取り入れようという姿勢を感じる事ができました。
- ・ 生産のプロセスを拝見し、学んだ知識から、将来の職種を考えたいと思います。
- ・ 良く工夫して作られていた。
- ・ 以前見学したことがあるので、あまり感動がしなかった。見学の方はできれば、各自選択させて、以前とかぶらないように工夫した方がいいと思う。
- ・ やはり現場で実際に働く人の姿を見れて参考になる所がある気がした。輻射熱がすごくて大変さが伝わってきた。
- ・ 仕事をする中で自己実現をしていくことの大切さを教わった。
- ・ 情熱を感じました。
- ・ 内部まで見学させて頂いたのでとても有意義な時間を過ごすことができました。
- ・ 大変興味深いものでした。めったに見られない場所も見ることができ、日本の技術力を知りました。
- ・ 実際にどのような環境で働いているのかを理解することができました。
- ・ 板の製造の過程が興味深かった。
- ・ 見学よりもポスターを見る時間をもっとほしいです。
- ・ 普段見ることが出来ない工場内を見学できて面白かった。質疑の対応をして頂いた方の言葉がすごく印象的で、自分も心掛けようと思った。

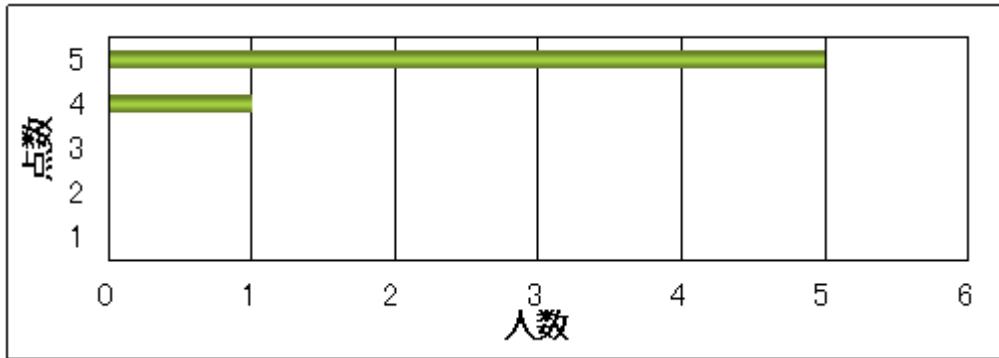
- ・実際に鉄を作るところが見れて面白かったです。
- ・電気を作ることは大変だと感じました。
- ・九電は私には不向きかも…
- ・様々な場所で色んな人が協力して、自分たちの生活の支えである電力を生み出している姿が素直にすごいと思った。日々使う電気に感謝したいと思った。
- ・直接化学工学に関する企業の見学もしてみたいと思った。
- ・他研究を知ることができとても有意義だった。
- ・普段見ることができないことができ、非常に有益であったように思います。
- ・もう少し細かく見たかったです。
- ・実際の現場を見学でき、とても有意義な時間でした。今回は1社のみでしたが、複数の企業を見学できればもっといいと感じました。
- ・楽しかった
- ・自分の分野とは関係なかったがおもしろかった。
- ・煙突 200m って凄い。工場群はやっぱりカッコイイと思いました。
- ・できればプラントを近くで見れたらよかったです。
- ・実際プラントを見学して、働いたときの感じが少し分かった気がする。
- ・各企業のプラントが集合していることを初めて知りました。
- ・バスで工場外周をまわるだけだったので、工場内を見てみたかったです。
- ・プラント設備に驚いた。
- ・企業の安全に対する意識の高さを感じました。
- ・話だけの見学は刺激が少なく少し退屈でした。
- ・工場内を直接見てみたかった。
- ・工場の中を見学したかった。
- ・バスで工場をまわるのは少しものたりなかったです。
- ・プラントの中をひとつでも見れたら良かったと思います。

第24回九州地区若手ケミカルエンジニアリング討論会 アンケート

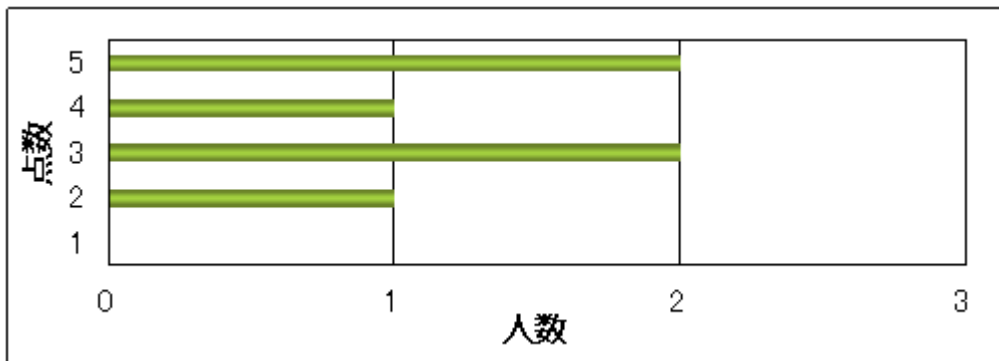
教員 (7人、未回答項目あり)

3. 懇親会について

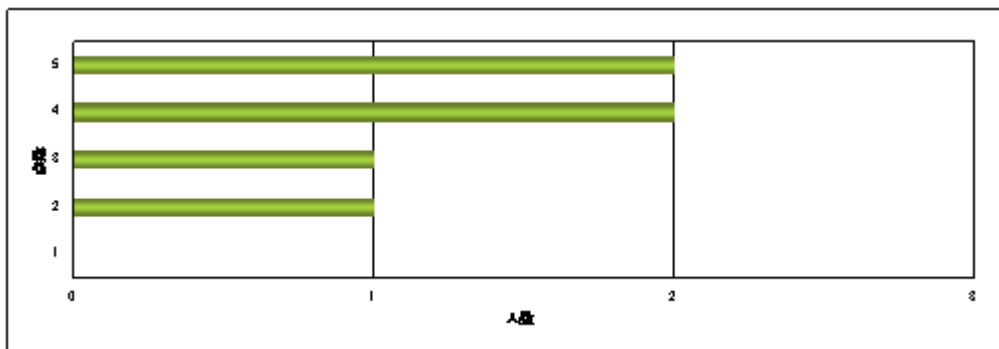
1) 他大学の方と交流を深めることはできましたか?



2) 企業の方と交流を深めることはできましたか?

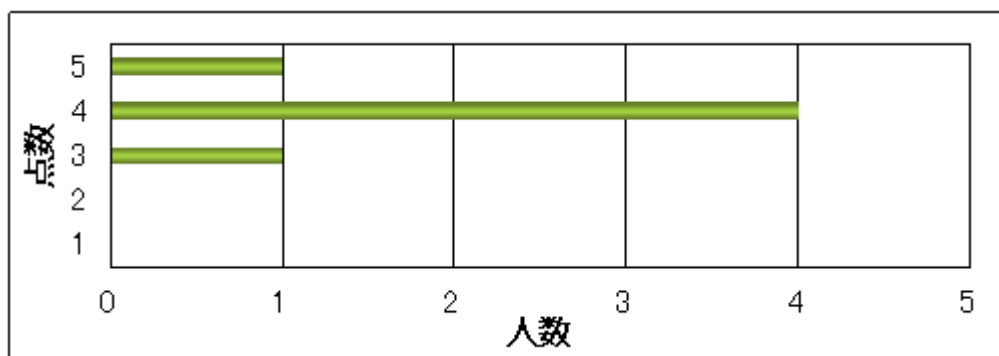


3) 企業の方のご説明や各テーブルでの交流はあなたの参考になりましたか?

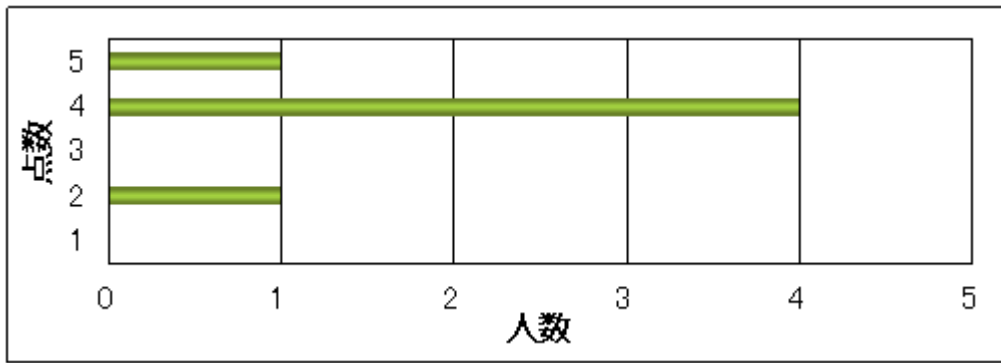


5. ポスターセッションについて(教員のみ回答)

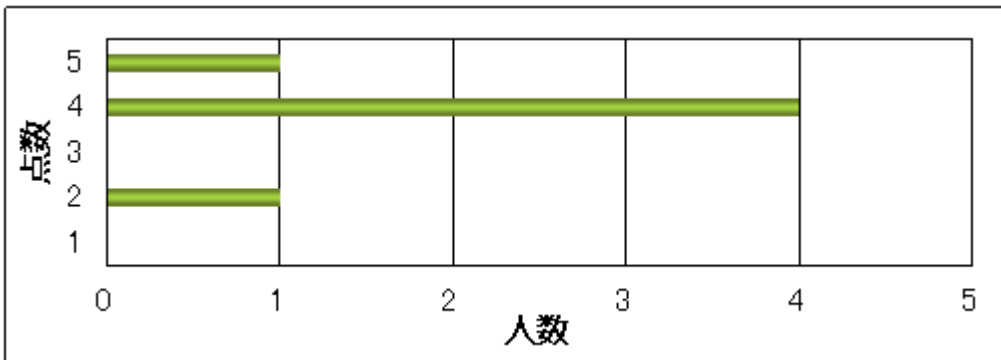
1) 学生の研究説明はいかがでしたか?



2) 質問に対する学生の回答は適切でしたか?

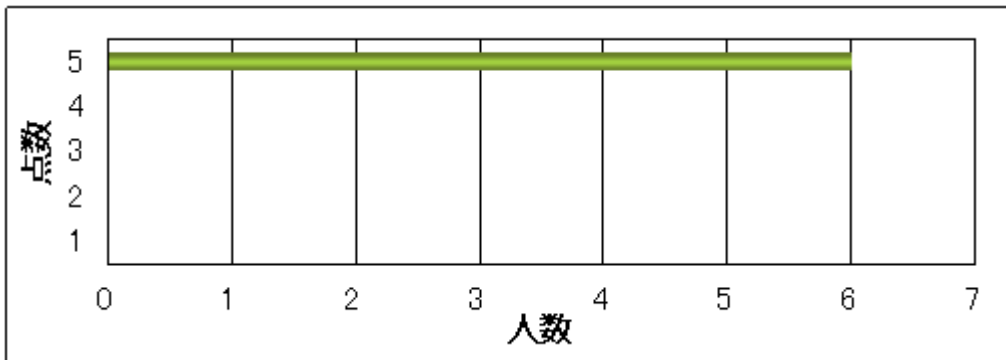


3) 学生の自分の研究に対する理解度はいかがでしたか?

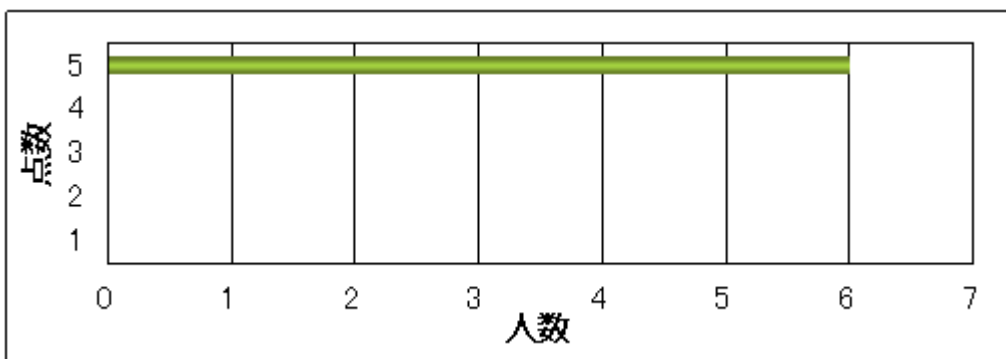


6. 全体について

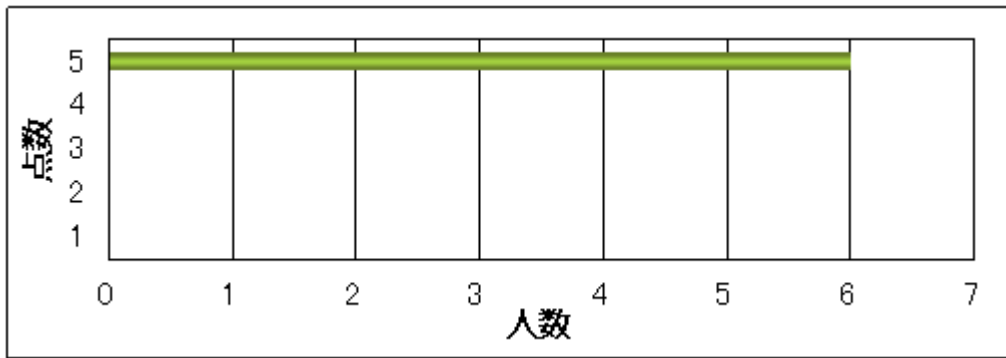
1) 今回の討論会への参加は有意義でしたか?



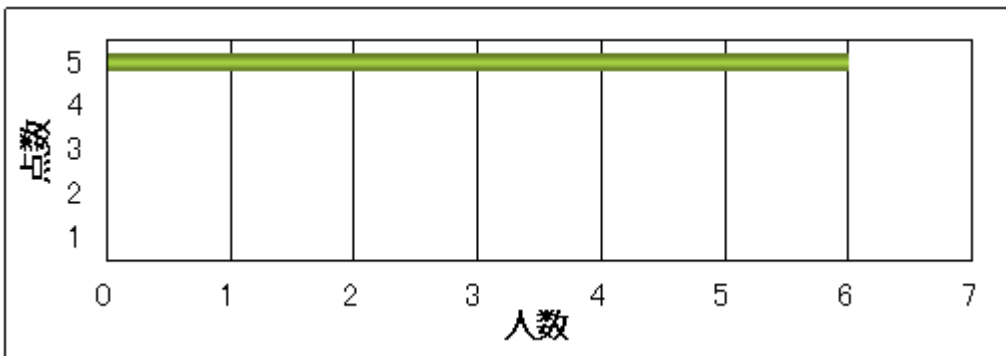
4) 来年も参加したいと思いますか?



5) 開催場所は適切だと思いますか？

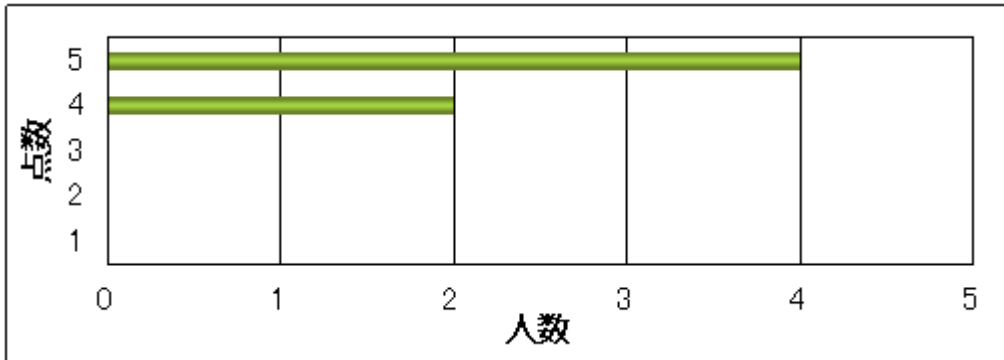


4) 要旨の構成は適切だと思いますか？



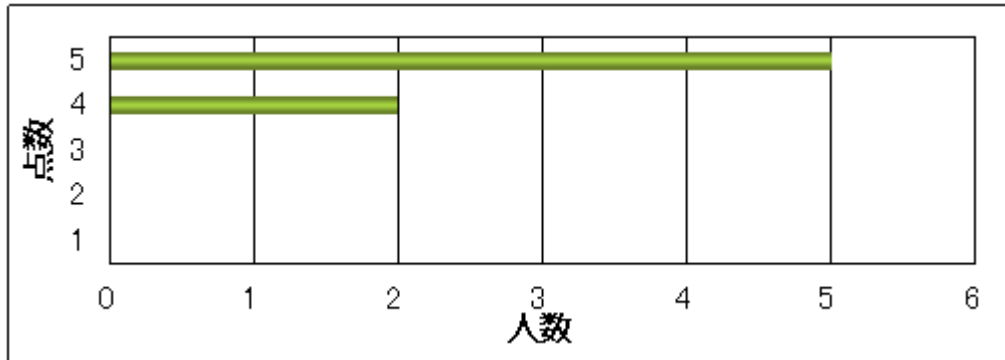
7. 参加費について(教員のみ)

1) 参加費 (教員 14,000 円、学生 8,000 円) は適切でしたか？

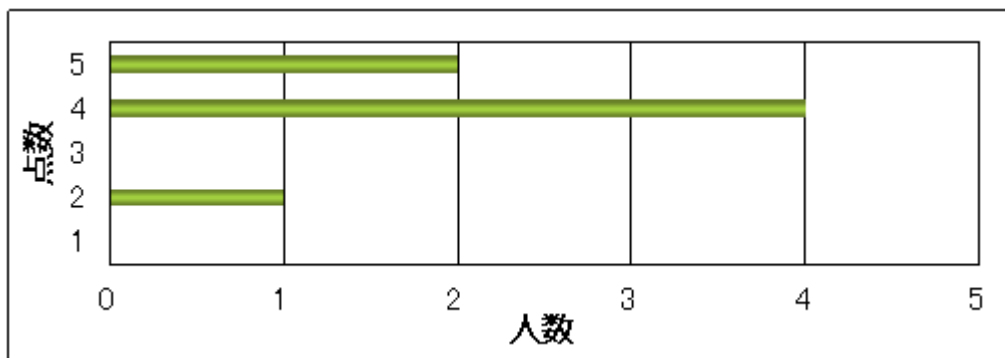


2. 工場見学について

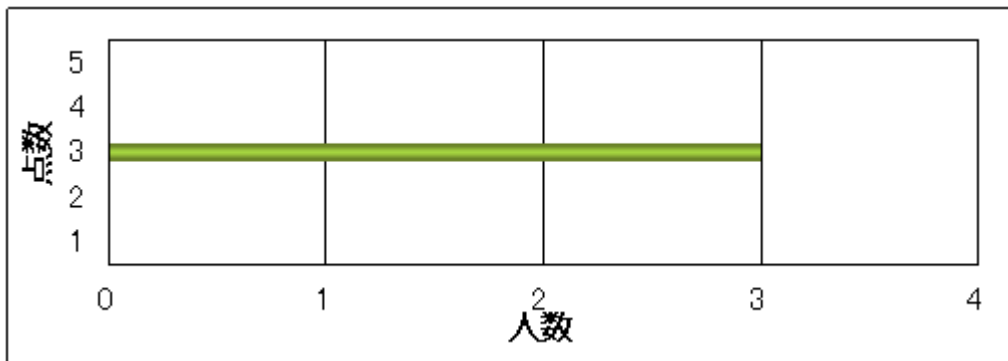
2) 企業の現場の方の想いを感じることはできましたか？



3) 懇親会での企業の方との交流や、工場見学での質疑応答では前向きに取り組めましたか？

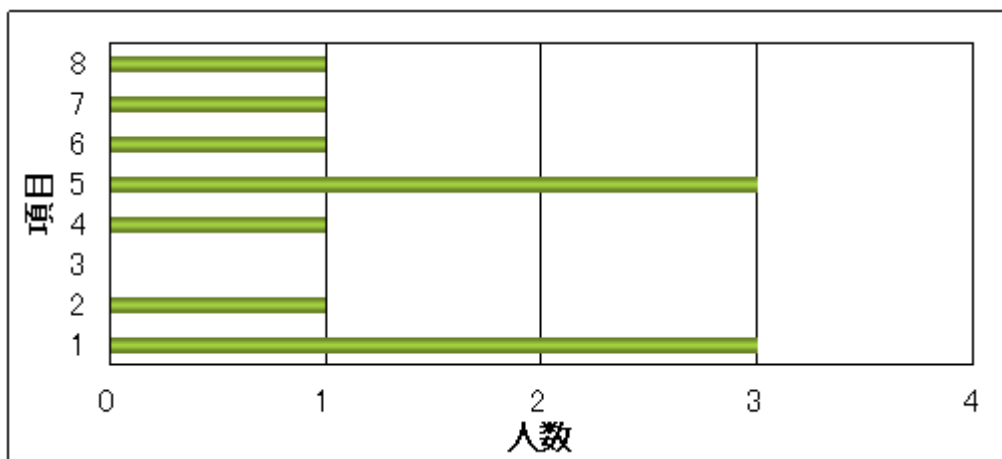


4) ご自身の将来設計あるいは就職活動に役立てることはできそうですか？

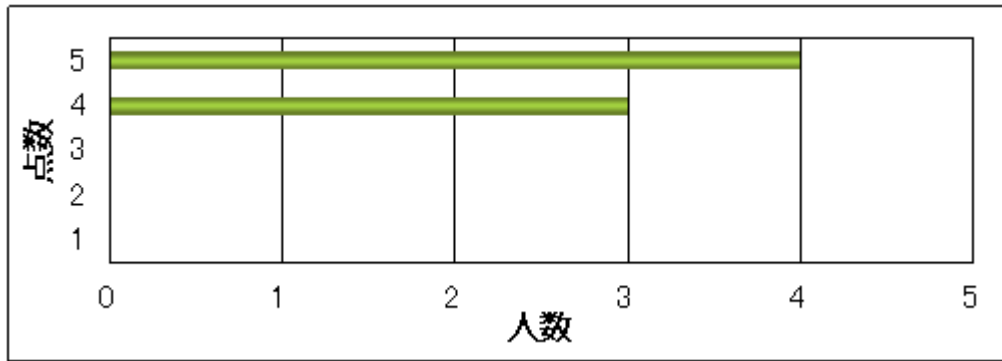


5) 現場において何が重要であると感じましたか？以下から一つ選択してください。

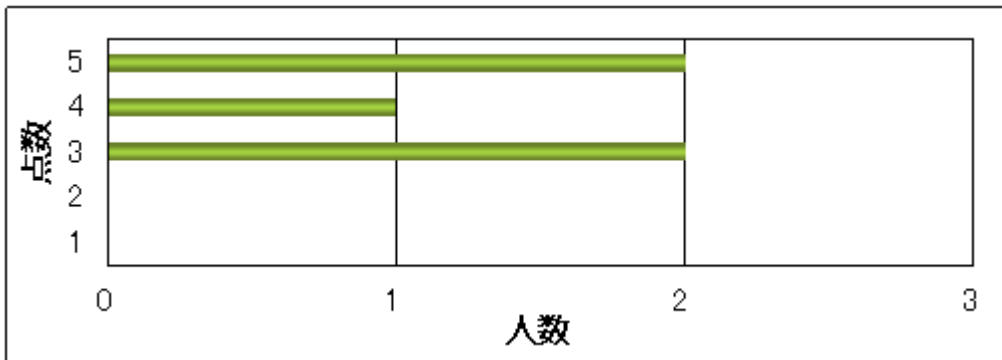
- 1 知識、2 情熱、3 英語、4 理解力、5 協調性、6 根性、7 細かい作業、8 論理性



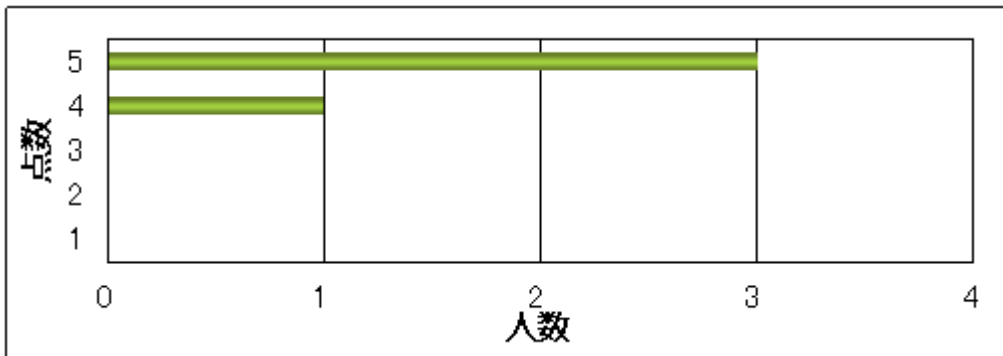
6) 若手の会で企業の見学会を行うことは適切だと思いますか？



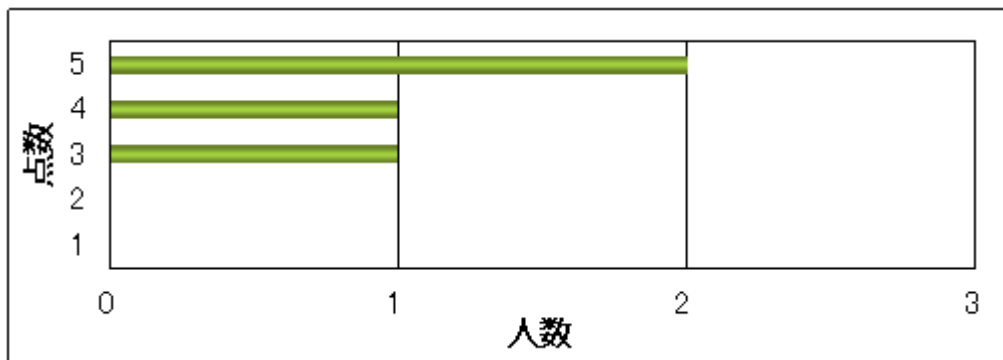
7) 「モノづくり」の現場に興味が湧いてきましたか？



8) 「モノづくり」の現場で化学工学は役に立ちそうですか？



9) 企業を見学して、就業に対する意識は向上しましたか？



10) 今回の企業の見学で感じたことを下記に自由にご記入ください。(順不同)

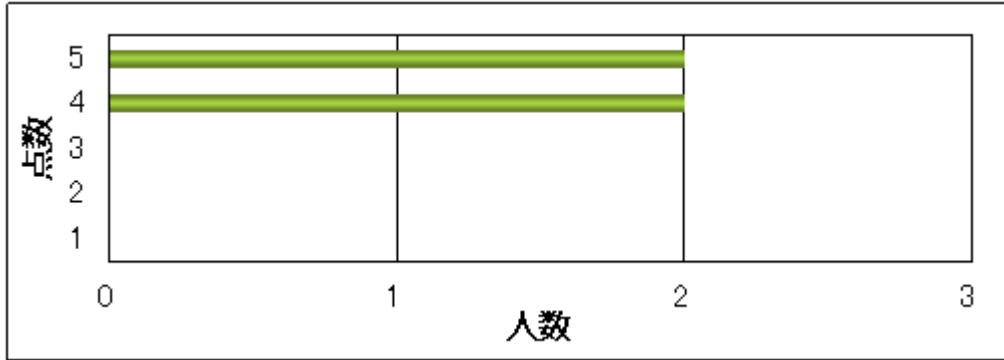
- ・企業の方が自分の会社に我々がどのように興味を持つのかということを非常に気にされている気がした。
- ・楽しかったです。
- ・大変有意義であった。

第24回九州地区若手ケミカルエンジニアリング討論会 アンケート

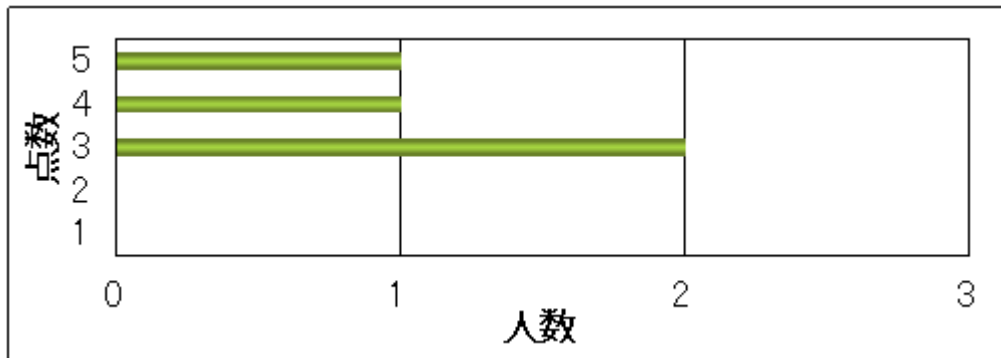
企業（4人、未回答項目あり）

1. 工場見学について

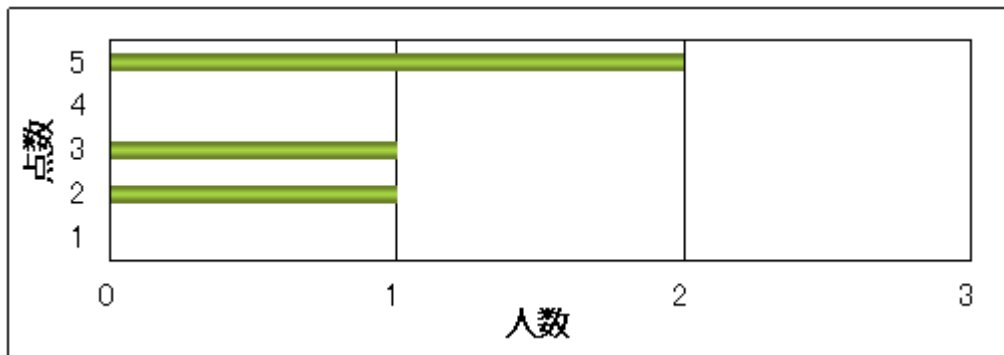
(1) 工場見学の参加人数は適切でしたか？



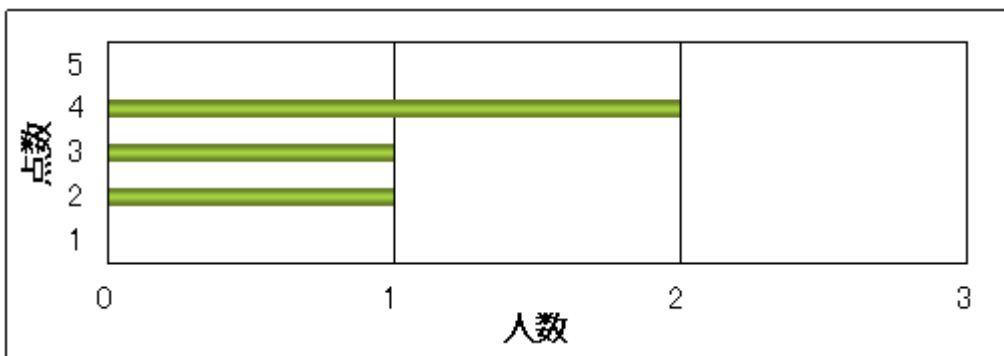
(2) 学生や教員は興味を持って工場見学に臨んでいましたか？



(3) 工場見学について学生自身の就職活動に生きるとお考えですか？



(4) 企業の想い、現場の情熱や技が学生や教員に伝わったと感じられましたか？



*評価が3以下を選択された理由

- ①バスによる工場見学であり、近くで設備を見れなかった為と思われる。
- ②就職活動を考慮しての工場見学では無かった為
- ③実際に働いている現場を見る機会が無かった為

下記の全て、企業に工場見学の目的を連絡し、事前に意思を共有することで解消され、工場見学がよりよいものになるかを考えられる。

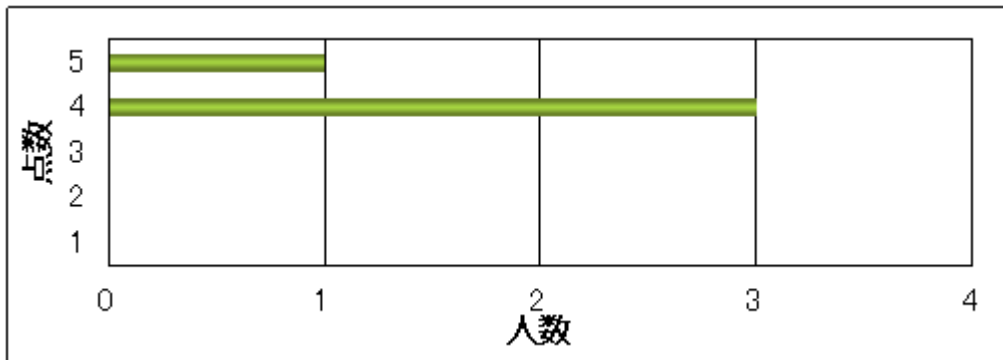
(5)「ものづくり」を考える上で、今の学生や教員に必要なと感じる点を自由にご記入ください。(順不同)

- ・興味を持ち、質問を積極的にすることが必要かと思われまます。
- ・今、学んでいる知識が実際の現場でどのように使われているか、知識、理論は大切だが実際は単純ではなく、それらの知識を組み合わせる思考出来る能力が求められる。
- ・まず、「好きであること」が大事だと思います。その情熱を継続できれば、どこでもやっているとしたいと思います。それと、「切り替え、メリハリをつける」希望とおりの職種にすぐつけるとは限りませんので、その与えられた『場』で自分を活用できるか、そんな前向きな姿勢が大事だと思います。
- ・できるだけ、製造現場の見学及びそこで働く社員の思い、考えなどに触れていただく機会をお持ちいただけると、産業立国日本は存続していけるのでは、と考えております上記の一つの手段が産学連携活動だと思います。

(6)「ものづくり」の現場で、化学工学が役に立つ部分や場面について、自由にご記入ください。(順不同)

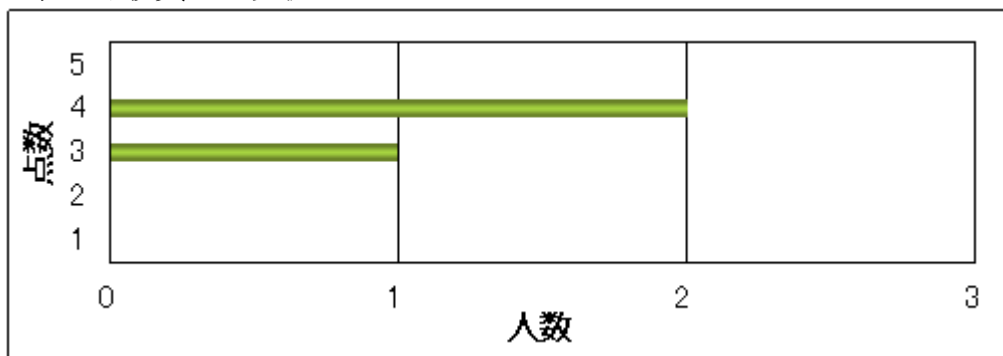
- ・プロセス設計から機器設計まで、又、運転中の現象解析など、役立つ場面は多々あります。
- ・化学工場では配管の一本一本に到るまで、化学工学に基づいた最適な設計が行われている。化学工学は知識は勿論、考え方のベースとして「もの造りの現場」では必要不可欠なものとなっている。
- ・鉄鋼業界に身を置いていると日常生活の中で化学工学の恩恵を授かっている毎日である。おそらく組立加工業界以外であれば、必須の学問と認識しています。

(7)このような形の工場見学は毎年行う価値があるとお考えですか？

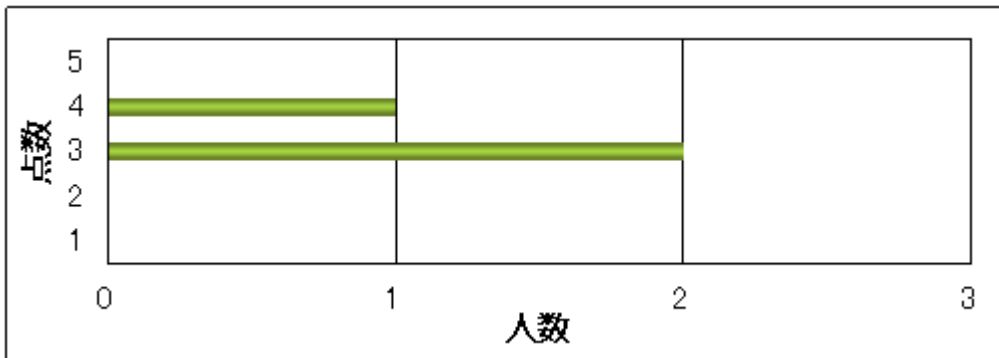


2. 懇親会について

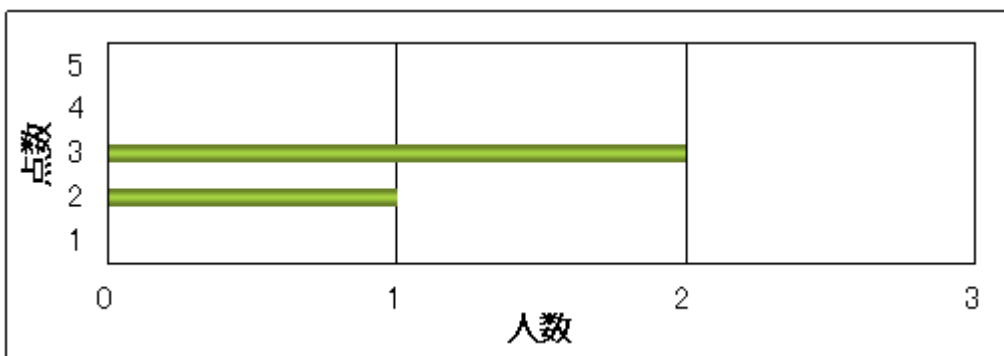
1) 学生や教員との交流はできましたか？



2) 学生は御社の会社説明や、テーブルでの懇談において、積極的に聞いていましたか？



3) 大学の状況を知るために、研究室紹介などを行った方が良いとお考えですか？



3. その他、今回の工場見学の企画に関しまして、ご意見がございましたら、ご自由にお書きください。(順不同)

- ・ 学生が運営を行っていたことが、非常に良かったを思います。
- ・ 非常に熱心な質問をされる学生さんもいらっしゃり、関心があれば、弊社もうれしい限りです。
- ・ 学生だから「学生気分」で仕方ありませんが、企業を接触できる機会ということで社会人としてのマナーも勉強のひとつと思って頂けたらと思います。
- ・ 特にごさいません。我々としても大学の先生方を知り合える貴重な機会でもあり、是非、今後とも宜しくお願い致します。